

越りん

発行所:越谷市倫理法人会
 越りん・HP担当:原田秀一
 越谷市千間台西3-2-1-706
 TEL/FAX 048-977-1556
 事務局 Tel 048-960-2925

《二月二十五日のMS》



講師の澤秀一郎氏

社団法人倫理研究所、倫理経営上級インストラクターの澤秀一郎氏（沢矯正歯科医院）を講師にお招きしテーマ『今、社会で期待される人間像』と題して講話を頂きました。講話の一部を紹介しますと「親を大事にしましょう。親を大事にする」と良い事が一杯あります。」また「お墓参りに行った時には、未来完了形のお願ひ（お陰様で、出来ました。ありがとうございます。）をすることで、そのとおりになります。」そして「倫理を通じて出会った会員同士が結婚。披露宴の謝辞で新郎の父親が、感極まって良い嫁が来てくれたと土下座し、ありがとうございます、としか言えなかった。それを見て新婦側では、いい家に嫁ぐことが出来て本当に良かったと話し、参列した人たちが皆一様に感激し涙していました。」と話されました。更に、「倫理法人会会長の役目は、明るい人の意見を聞くこと。人と人を繋ぐこと。明朗・愛和・喜働のできる人は得する人生。バックアップのできる人。ブーメランの法則とチャラ理論。

四つの幸せは①貰う②あげる③出来る④今が幸せ。」等、貴重な体験に基づかれたお話に、感銘し、心から感謝申し上げます。ご遠方の所を、誠にありがとうございました。



会員スピーチの原田秀一幹事

原田秀一幹事の会員スピーチは、自己紹介の後に「越りん」を読んでもすか?と「越りん」作成者としての苦労話と愛読に感謝。②昨日、二男にも二人目の娘が誕生し、孫が四人になりましたと、目を細めての嬉しい報告③越谷市議会議員選挙三期目に出馬せず、母親の介護のために秋田の実家に帰省することの決意を発表。倫理を学んで、自分の命の元である親と先祖を大事にする心と実践の大切さに気づきました。また、倫友との素晴らしい出会い、そして、これまでのご支援とご指導に心から感謝します、と結ばれました。全てに感謝。

このたびの東北地方太平洋沖地震・長野県北部を震源とする地震により被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

謹んで震災の

お見舞いを申し上げます

このたびの東北地方太平洋沖地震・長野県北部を震源とする地震により被災された皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

越谷市倫理法人会 役員一同

《二月二十五日のMS・会員スピーチ》

【四月の行事予定】

◆ モーニング・セミナー

・ 一日(金) 六時半〜七時半
 越谷市倫理法人会 会員
 青木 伸翁(株アオキ)

テーマ『よつぼどの縁』

・ 八日(金) 六時半〜七時半
 横須賀市倫理法人会 会長

小田 洋(株エムアイシー)

テーマ『倫理は楽しい』

・ 十五日(金) 六時半〜七時半
 さいたま市南倫理法人会

専任幹事 長内 繁(株ベック)

テーマ『倫理で我を捨てる』

・ 二十二日(金) 六時半〜七時半
 法人アドバイザー参事

小野寺 明美(株小野寺工務店)

テーマ『リーダーの条件、常に問題意識をもつ』

・ 二十九日(金) 清掃活動

◆ 「経営者の集い」南越谷自治会館

・ 七日(木) 十九時〜二十時

講師 小田 洋(詳細は前記)

テーマ『苦労は宝物』

◆ 「会員研修」南越谷自治会館

・ 二十一日(木) 十九時〜二十時

講師 小野寺 明美(詳細は前記)

テーマ『男は度胸・女は愛嬌』

《三月四日のMS》

比企準倫理法人会会長の

井口富夫氏(株マルイ)を講師にお招きし、『倫理普及に燃えて』をテーマに「学んだらお伝えする、それが普及です。MSでは、新しい人に来て頂き良さを伝えたい。県のお役が終わった後で、学んだ事を単会に持ち帰り底辺拡大に努める事が本当に大切であると考えています。」そして「普段会えない社員に日誌を書くことにし、コメントも添え交流の場としています。」また「信用が高いか、低いかが大事ですよ。人生は年を重ねることにポジションが得られるかどうか、余生を楽しく出来るかどうか、今の繋がりが大事ですよ。」と、ご指導頂きました。笑顔で元気一杯の講話に、心から感謝します。



講師の井口富夫氏



会員スピーチの飯田剛事務長

《会員スピーチ》

事務長として活躍されている飯田剛氏(尙飯田商会)は、自動車保険に入らない、車検も取らない人が多い。倫理感の崩壊を実感。倫理をもう一度、社会にアピールし社会の再生に努力する事が大事と語る。感謝

《三月十一日のMS》

甲斐市倫理法人会会長の

米山久登氏(尙ワイ・スナップ)を講師にお招きし『ライバルは昨日の自分』をテーマに講話を頂きました。「一人朝礼」の実演から始まり、「お客様や地域に愛される企業になるためには、まず妻に愛されなければならぬ事に気付きました。」と、体験に基づく素晴らしい講話でした。感謝。



「一人朝礼」実演の様子



80社85名の参加者に感謝



会員スピーチの関根隆弘氏

会員スピーチは関根隆弘副専任幹事(株関根工

ンタープライズ)。自分は、「越谷に運送会社の専門学校を創るのが夢です。夢に向かい、絶えず頑張っていきます。」と、いつもながら笑顔が溢れ、力強いスピーチに、元気を貰いました。感謝深謝。

《三月十八日のMS》

社団法人倫理研究所参与の

戸田徹男氏を講師にお招きし、『古くて新しい企業のあり方』をテーマに講話を頂きました。その中で、「災害に対する実践のヒント、三つの備え①食糧や備品を一週間分確保して置く。②行動の備え：家具の転倒防止等、平素確認しておく。③心の備え：日本の場合いつ地震が起きてもおかしくない。」また「日本人が大事にしてきたもの、それは長期的な信頼を築くこと。商いでは三方(売り手・買い手・世間)良し、としてきた。正直・勤勉が日本人の戦略です。もう一度見直して欲しい。」そして「来てくれたお客様に、どれだけ満足して貰えるか。それだけを真剣に考えて欲しい。売り上げは結果だから後からついて来る。」等、感銘を覚えしました。分かり易いご指導に、心から感謝申し上げます。



講師の戸田徹男参与



三役が募金の協力を呼びかけ

会員スピーチは関根隆弘副専任幹事(株関根工

ンタープライズ)。この度の東北地方太平洋沖地震で被害にあわれた方々へ、仲間と呼びかけて、義援金を集め、また救済物資を届けたこと。そして被災者に涙し、今、自分達が出来ることに全力で行動された話が心に響きました。感謝。